

名城大学都市情報学部実施国際専門研修プログラム

2023年度杉原千畝と難民に関する研修プログラム・『ヴィリニウス大学・ワルシャワ大学との交流』

【現地訪問プログラム】参加学生募集について

◆◆ 参加希望者は、説明会に参加してください ◆◆

説明会		2023年4月19日(水) 18:00~19:30 ドーム前キャンパス DS202 教室
目的	ロシアのウクライナ侵攻から1年が過ぎた。欧州に流れ込んだウクライナ難民の状況は厳しさをましている。こうした中で第二次大戦中にユダヤ難民を救った杉原千畝の善行は再度注目されねばならない。本プログラムでは、リトアニアとポーランドを訪れ、杉原の歩みを追う。また両国に逃れてきたウクライナ難民の現状を視察する。	
計画概要	名城大学の学生は、事前研修を受けたのち、10日間リトアニア・ポーランドを訪れる(帰国は11日目)。リトアニアのヴィリニウス大学とポーランドのワルシャワ大学と名城大学は学術協定が結ばれている。両大学を訪れ、学生たちと交流する。また現地学生の案内で杉原千畝の足跡を追い、ホロコーストの現場を歩く。さらにリトアニアに逃れてきたウクライナ難民の現状を視察し、彼らと意見を交換する。	
経費	<p>◎航空運賃、海外旅行保険、交通費とホテル代の一部、食費、小遣いは自己負担。 トルコ航空、羽田発の往復チケット 現在 27万円ほど(値上がり必至) 注:チケットは自分で購入していただきます。購入方法は説明会で案内します。</p> <p>◎名城大学の学生 12万円、一般 17万円を徴収予定(現在のところ未定)</p> <p>◎名城の学生は、帰国後、研修レポートを提出すれば、名城大学から研修経費3万円(予定)の補助あり</p>	
参加募集人数	15名 (希望者多数の場合、昨年の杉原千畝ボランティア・ガイド育成プログラム参加者、今年の杉原千畝ウクライナ難民募金協力者を優先します。)	
実施計画 (スケジュール)	6月28日(水)	事前研修1:事前セミナー(注意事項など)
	7月3日(水)	事前研修2:リトアニア・ポーランドとホロコースト文化講座
	7月10日(水)	事前研修3:ポーランド語会話講座
	8月2日(水)	20:00 羽田空港国際線ターミナル集合 21:55 トルコ航空 TK199 Haneda to Istanbul 05:15
	8月3日(木)	07:50 TK1407 Istanbul to Vilnius 10:50 空港からバスでVilniusのDome Pearl Hostelへ移動 午後:ヴィリニウス市内観光
	8月4日(金)	午前:トラカイ城訪問、午後:難民との交流、夜:ヴィリニウス大学学生と交流 宿泊=Dome Pearl Hostel
	8月5日(土)	午前:電車でカウナスに移動、 午後:旧日本領事館訪問:杉原千畝がユダヤ人にヴィザを発給した場所カウナス旧市街見学 宿泊=Hotel Metropolis(75年前に杉原が最後に宿泊したホテル) Address: S.Daukanto g.21, Kaunas, Lithuania Phone: +370 37 205992
	8月6日(日)	午後:カウナスからワルシャワへ電車で移動 宿泊=Hera Hotel 26/30 Belwederska Street, 00-594 Warsaw, Poland (8/6~8, 8/10) Phone: +48 22 55 31 000
	8月7日(月)	ワルシャワ大学学内ツアー、ワルシャワ大学学生によるポーランド語日常会話講座1 ワルシャワ旧市街訪問、歓迎パーティー 宿泊=Hera Hotel
	8月8日(火)	10:00 ワルシャワ大学日本学科で交流プログラム2 講演1 エヴァ・ルトコフスカ「日本・ポーランド関係の歴史」 講演2 稲葉千晴「ポーランドとホロコースト」 ワルシャワ大学日本学科学生とディスカッション 宿泊=Hera Hotel
	8月9日(水)	学生はグループ旅行(例:クラクフ、アウシュヴィッツ訪問)計画書添付が必須 09:00 ワルシャワからクラクフへ列車で移動 ビエリチカ塩鉱見学 宿泊=RT Hotel Galicya. ul.Rzemieslnicza 4, 30403 Krakow
	8月10日(木)	アウシュビッツ・ビルケナウ訪問(ホロコースト博物館) 宿泊=RT Hotel
	8月11日(金)	ヴァヴェル城見学、旧市街訪問クラクフからワルシャワに列車で移動 宿泊=Hera Hotel
	8月12日(土)	ワルシャワ、自由行動(例)ヴィラヌフ宮殿訪問、ワルシャワ蜂起博物館訪問など 19:05 ワルシャワ空港 TK1766 Istanbul 22:40
8月13日(日)	02:20 TK198 Istanbul to Haneda 19:25 羽田着 現地解散	
単位認定	名城大学都市情報学部の学生は、ポーランド滞在に関する報告書提出。 異文化コミュニケーションの1単位分を認定。	

実施責任者 (問合せ先)	稲葉千晴 (都市情報学部教授) 電話: 052-832-1151 (名城大学都市情報学部) chiharu@meijo-u.ac.jp 携帯電話: +81-90-3903-1747 日本国内からは090-3903-1747、現地の携帯電話: +358 46 553 1391
-----------------	--

※記載されていること以外で不明な点がありましたら、『実施責任者』へメールでお問い合わせください。